

学生のための 企業技術発表会

MECHA2022
VOCAION

2021 11.20[土] 12.4[土] オンラインにて



■ 発表会の報告

2021年11月20日(土)、12月4日(土)の2日間に分けて、「学生のための企業技術発表会 on the Net」を開催いたしました。将来、産業界でメカニカルエンジニアを目指す近畿一円の機械系の学生らと、自動車・車両、機械装置、製鉄機械、工業炉など多岐に渡る分野の企業との交流を図る恒例行事ですが、昨年に続き、新型コロナウイルス感染拡大が収束しない現状を踏まえ、オンラインでの実施となりました。

説明会は企業入れ替えの1日4部制(各95分)で、両日ともに49社(全98社)が参加しました。各部の初めに、企業の事業内容を紹介した動画が連続再生され、その後、個別セッション(15分×4回、フリータイム20分)に移りました。利用者のアバターが近くと、音声と映像を使った会話ができるオンラインツール「oVice」上で再現されたバーチャル会場には、ブースに加え、施錠可能な会議室が設置され、来場者は対面に近いリアルな感覚を味わいました。企業担当者は、学生たちと画面を共有しながら事業内容を説明したり、後ろに社名入りのぼりを立ててPRしたり、チャットでアンケートの協力を呼びかけたりしていました。また、ビデオ通話をしている学生たちのほぼ全員がスーツを着用していて、対面と変わらない真剣さで参加していました。

閉会の挨拶では、副支部長で大阪大学教授の渋谷陽二先生が、「企業技術発表会は多くの学生さんにとって、日本企業の技術力を改めて認識できる良い機会です。日本機械学会関西支部のメカボケーションを介して、産学連携がますます活発になるよう、ご協力を賜りたいと思います」と話しました。

ご参加いただきました企業の方々、大学教員、学生のみみなさまに厚く御礼申し上げます。



一般社団法人日本機械学会 関西支部
第97期支部長
岡村一男(日本製鉄㈱ 顧問)

「一昨年まで対面形式で行っていましたが、昨年からオンラインで開催しています。ビデオメッセージでもお話ししましたように、メカボケーションの協賛企業の方々には、本当に素晴らしい技術をお持ちです。コロナ禍なのでオンラインという形になりましたが、学生のみみなさまは、ぜひこの機会を最大限に利用し、進路選択や企業研究に活かしてください」

学生へのインタビューより

大阪電気通信大学

工学部 電気電子工学科 4年 I・Rさん

「出展企業のリストを確認すると、初めて知るB to B企業さんがほとんどだったので、すぐにメカボケーションの特設サイトにアクセスしました。各社の紹介動画に加え、事業内容や機械系学生の入社数などをまとめたページがあり、参考になりました。今日は終日参加の予定で、一社でも多くのブースを訪ねたいです」

摂南大学

理工学部 機械工学科 3年 I・Kさん

「オンラインとはいえ、コロナ禍でも発表会を開いていただいたので、業界研究ができました。半数の出展企業の社名は知っていたものの、応募先は選び切れていませんでした。ですが、ようやく気になる企業を見つけることができました。oViceは、対面と同じような感覚で担当者の方とお話できたことも良かったです」

京都工芸繊維大学大学院

機械設計学専攻 1年 S・Tさん

「発表会の前日に開催を知り、急ぎ予定を空けました。これもWeb開催ならではのメリットですね。ブース訪問は、セッション前に流れた企業の紹介動画を見て決めました。今の時点で数社周り、担当者の方に事業規模やエンジニアの仕事について教えてもらいました。就活の参考になりました」

大阪市立大学大学院

機械工学専攻 1年 T・Yさん

「大学生の折、技術発表会に参加していました。企業研究にはもってこいのイベントで、本日の開催が楽しみでした。Webでも、2日間で最大32社のセッションを受けることができ、実会場と変わらない充実ぶりです。自由にブース間の移動ができたり、企業担当者の方と画面を共有したりと、質の高い発表会でした」

京都工芸繊維大学大学院

機械工学専攻 1年 I・Tさん

「いろいろな企業ブースを回って、自分の研究が活かせる業界を発見できたのは収穫でした。僕は志望先を決める際、その企業のチーム力も知りたいと思っています。ある企業の担当者さんのお話を伺っていると、アットホームな職場の雰囲気が伝わってきて興味を持ちました。来月も参加して、各社の特徴を掴みたいです」

近畿大学

理工学部 機械工学科 3年 K・Rさん

「機械設備の設計開発の仕事に就きたいと思っています。今回の発表会がきっかけで応募したい会社が絞られてきました。そのうちの一家の企業さんから、オンライン座談会に誘われました。エンジニアの方が登場し、仕事や業界の話より深く話されるそうです。参加して自分とマッチするか判断したいです」

近畿大学大学院

総合理工学部研究科 メカニクス系工学専攻 1年 H・Yさん

「大学時代から参加していました。よくある理系学生向けの企業説明会と違い、グローバルでありながらニッチな分野の機械系企業の出展がいっぱいで、この度も新たな情報を知り得ることができました。自動車や工作機械系を志望していますが、別の業界にも視野を広げようと思います」

近畿大学

理工学部 機械工学科 3年 K・Yさん

「機械系企業に特化した説明会はほとんどないので、機械学会主催のイベントはとてありがたいです。先月も参加し、25社のブースを訪問しました。特に興味があった企業さんを下調べし、各セッションでは様々な質問をして、担当者の方から答えをいただくことができました。インターンシップも積極的に伺う予定です」

近畿大学

理工学部 機械工学科 3年 H・Tさん

「学部の先生方が授業で発表会のチラシを配布し、口頭でも強く勧められていました。大学院に進むか、就職するか、迷っていたのですが、志望する業界の方々から『院卒でも学部卒でも仕事に差はない』と教えていただいたので、大学卒業後の進路は就職することに決めました。今後は就活に力を入れていきます」

大阪電気通信大学

工学部 電子機械工学科 4年 N・Kさん

「発表会の前に出展企業の紹介動画を視聴しました。僕はとりわけ、事業内容や製品開発について詳しく解説されている企業さんのブースを訪ねています。オンライン開催なのに、これだけ多くの企業の方々が集まっていて、期待以上に情報が収集できました。来月、2回目の発表会にも参加するつもりです」

京都大学大学院

機械工学専攻 1年 S・Kさん

「100社近い機械系企業の情報を一気に収集できるのは貴重な機会なので、前々から予定に入れていました。1回目の今日は、セッション前に映し出された紹介動画を見て、何う企業ブースを決めました。自分では到底、見つけられなかった企業さんが多かったです。来月は出展企業の下調べをして参加します」

滋賀県立大学大学院

機械システム工学科 1年 T・Sさん

「業界で高いシェアを誇るB to B企業が多数あったので、自分が研究してきた分野の知識を活かせる企業をいくつか絞り込むことができました。そのうちの一家では、具体的に業務内容や仕事へのやりがいを教えてもらい、働くイメージができました。来月も参加して、各企業の強みを比較していきたいです」

近畿大学

理工学部 機械工学科 3年 I・Tさん

「先月、今月と2回参加しました。他の就職説明会では絶対見かけられないような機械系のBtoB企業が多く、今まで興味がなかった業界にも目が向き始めました。僕は企業の規模の大きさよりも、仕事に打ち込める職場環境や、やりがいを重視しています。セッションを受けて、応募したいと思う企業が何社も見つかりました」

大阪産業大学

工学部 機械工学科 3年 T・Sさん

「参加企業のリストを見た時、機械系企業の数が圧倒的に多く、他の説明会と違うと思いました。時間を有効に使うため、事前に情報誌『メカボケーション』を読み、さらに紹介動画を見て、訪問するブースを決めました。配属地も大事なので、全国に事業所を置く企業の方々には、希望エリアに勤められるかどうか伺いました。総合的に判断して、志望する企業を決めたいです」

近畿大学

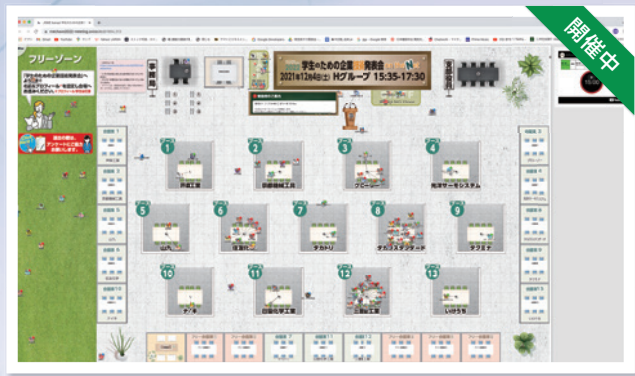
理工学部 機械工学科 3年 I・Kさん

「特に2社が気になりました。ひとつは、自宅近くに工場がある産業用チェーンの企業さんです。社名に馴染みがあったものの、今回初めて業界でのシェアや新規事業の話を知って驚きました。もう一家は、食品メーカーさんです。すでにオンラインセミナーを受けていて、その際、各商品に合わせた機械を製作するため、機械系エンジニアの活躍の場が豊富にあることを知りました。今回もブース訪問の予定です」

近畿大学工業高等専門学校

専攻科 1年 機械工学専攻 K・Kさん

「よくある企業説明会は、電気系や化学系の学生も対象で、機械系の自分ほどの企業に応募して良いのが分かりませんでした。今回は機械系に特化したイベントだったので、『絶対、ためになる』と思いました。今、第1部の4セッションをフルに受け終えたところですが、そのうちの一家は、自分の知らない業界でした。技術の高さ、働く楽しさも見せそうで、ワクワクしながらお話を伺いました。続けて第2部も参加します」



協賛企業の方への インタビューより

一志(株)

開発部 総務部 浦本浩典さま

「自動車、建機、産機向けに精密鍛造品や高機能パーツを供給しているメーカーです。機械系の学生さんに、弊社の企業名と事業内容を知ってもらい、志望度を高めてもらうために参加しました。セッションには15人の学生さんが訪問してくれました。フリータイムでは、2人の学生さんから、大学の講義で学んだ鍛造技術と私がプレゼンで紹介した鍛造技術との異なり、さらに、製造する際の工夫点や実験と量産の違いなどについて聞かれ、話が弾みました。オンラインとはいえ、対面と同じ雰囲気が進められ、学生さんに事業への理解を深めてもらえたと確認しています」

井原築炉工業(株)

総務部 人事採用担当 西尾彬さま

「弊社は、あらゆるプラントを手掛ける【炉】の総合エンジニアリング企業です。セッションでは、学生さんたちから、『自分が行っている研究や機械系の知識がどの分野で活かせるのか』と質問があり、炉をはじめ、プラント付帯設備の設計など、様々なフィールドで活躍できることを話しました。今回の出展の振り返りとしては、担当者は私ひとりだったのでブースを空けられず、どの企業を訪問するか迷っている学生さんたちに呼びかけができなかったことが残念でした。今回は、事前の公開動画で事業内容や福利厚生などの説明を充実させ、ブースでは質疑応答に時間を割きたいと思います」

エスペック(株)

総務人事部 人事グループ 今城亨さま

「弊社は温度や湿度など、様々な環境を人工的に再現する【環境試験器】の世界トップメーカーです。セッションでは、我々のような企業や機器が、なぜ世の中に必要とされているのかをお話したところ、3人の学生さんがより深く事業内容を理解しようと、フリータイムに再度訪ねてくれ、様々な質問をしてくれたのが印象的でした。この度、たくさんの機械系の学生さんと交流することが目的で、初めて発表会に参加しましたが、オンライン会場でも積極的でやる気に満ちた学生さんたちと出会うことができ、満足しています」

(株)大阪真空機器製作所

総務部 山田拓生さま

「真空ポンプ、真空機器の専門メーカーです。今日は、事業内容や製品の特徴、さらに入社後の具体的な仕事のイメージを掴んでもらおうと、開発部の具体的な仕事内容についても説明しました。oViceは来場状況が一目でわかりますので、やはり来場者が多いブースには入りやすいのかなと思いました。この辺は対面開催に近い感覚ですね。オンライン開催は、良くも悪くもピンポイントでのブース訪問になりがちです。通りがかりの学生さんにお声がけしやすい対面開催は、面談の機会をより多く得ることができるため、新型コロナが収束し、対面で開催されることを期待しています」

キョーラク(株)

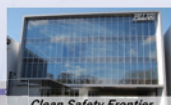
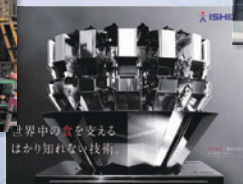
生産技術本部 上席主任技師 相原康佑さま

「ブロー成型の分野で、国内トップクラスの特許を登録しているプラスチック製品の総合企業です。弊社では、化学系技術者と同様に、機械系技術者も多く活躍しています。私自身、入社18年目の機械系エンジニアなので、今日は人事担当者が話す内容とはやや違い、私の業務やリアルな現場の様子についてお伝えしました。加えて、勤続年数も長いエンジニアが多く、楽しく仕事に打ち込めることが年数につながっていることもPRしました。対面と違い、オンラインは参加数が限られていましたが、むしろ皆さんと深く交流ができて、満足しています」

グンゼ(株)

人事総務部 人材開発室 青山凌太さま

「繊維、化学メーカーのイメージが強いので、『活躍できる分野がないかも』と思われる機械系学生の方も多いと思いますが、弊社では現在、工場の自動化や省力化を進めており、今後さらに推し進めるには機械系エンジニアの力が必要です。セッションでは事業内容と機械系エンジニアの業務についてお話し、福利厚生や研修制度などについてもお話ししました。『工場の改革がしたい!』と熱い思いを持ったチャレンジ精神旺盛な学生さんにぜひ応募してもらいたいですね」





湖北精工(株)

総務部 採用担当 佐分利功一さま

「私たちは、一般産業機械、省力化機械をはじめ、各種印刷機を設計・製作する機械メーカーです。今年度から、学生さんに社名と事業内容を認知してもらいたくて、参加しました。我々は、業界を問わず、お客様のニーズに応じた機械を設計、製造する企業であることを学生さんたちに話したところ、『幅広い分野の機械を作る仕事はやりがいがありそうですね』と、強い関心を持ってもらえました。セッションでは一人ひとりに合わせた説明ができて、かなり手応えを感じています」

株タクミナ

人事課 吉中紗季さま

「精密ポンプ、流体制御機器の製造メーカーです。認知度アップのために参加しました。学生さんたちはポンプと聞いて、『水のようなサラッとした液体をポンプで送る』とイメージされていたので、セッションでは、電子材料や高機能性樹脂、薬品など、各業界の流体移送に関するあらゆる課題を解決していることをお話ししました。また、弊社は、若手エンジニアも活躍していて、彼らが開発の全工程に携われることに大きな魅力を感じている旨も紹介しました。大学の研究で学んできた知識やアイデアを活かせるフィールドが我が社にはあるので、ぜひ応募していただきたいですね」

トクデン(株)

総務部 市山千明さま

「協賛企業になって約10年です。過去の技術発表会がきっかけで入社してくれた学生さんたちは、今や技術部門で中核を担う社員になりました。弊社の主力製品は、産業機械に組み込まれる【熱ロール】という心臓部品です。ものづくりの乾燥、延伸、圧延、貼り合わせの工程を担っていて、リチウムイオン電池や電子基板、フィルム、不織布など、様々な素材の製造工程に欠かせません。セッションではこのように、我々がものづくりの業界でどこに位置しているか、また、オーダーメイドなので、仕事の繰り返しはなく、試行錯誤しながら成長し続けられることもお伝えしました。最後に学生さんに感想を伺いましたが、しっかりと把握していただいたようで安心しました」

出展企業一覧

(株)アールスティ、明石機械工業(株)、浅田鉄工(株)、芦森工業(株)、(株)アテック、(株)アルトナー、(株)いけうち、(株)シダ、一志(株)、(株)伊藤金属製作所、(株)イトーキ、井原炭炉工業(株)、エスベック(株)、MHIソリューションテクノロジーズ(株)、オークマ(株)、(株)大阪真空機器製作所、(株)大阪精密機械(株)、(株)オカムラ、カジマメカトロエンジニアリング(株)、(株)カネカ、京セラドキュメントソリューションズ(株)、京都機械工具(株)、(株)京都製作所、キョーラク(株)、極東開発工業(株)、クラボウ、グローリー(株)、グンゼ(株)、光洋機械産業(株)、光洋サーモシステム(株)、(株)ゴージャ、(株)コベルコ科研、湖北精工(株)、(株)ササクラ、山九(株)、三恵工業(株)、山陽特殊製鋼(株)、三和ハイドロテック(株)、(株)ジーテクト、(株)神鋼エンジニアリング&メンテナンス、(株)神鋼環境ソリューション、神鋼テクノ(株)、新明和工業(株)、スターライト工業(株)、住友化学(株)、住友重機械工業(株)、ダイキン工業(株)、ダイハツ工業(株)、(株)ダイヘン、(株)タカトリ、タカラスタンダード(株)、タカラベルモント(株)、株タクミナ、(株)タダノ、(株)タダノ、(株)椿本チエイン、(株)鶴見製作所、DMG森精機(株)、(株)東研サーモテック、東芝三菱電機産業システム(株)、TOYO TIRE(株)、TOWA(株)、トクデン(株)、凸版印刷(株)、(株)西島製作所、(株)ナイキ、(株)中北製作所、中西金属工業(株)、日亜化学工業(株)、日新電機(株)、日本ピラー工業(株)、日本金銭機械(株)、日本ポリスター(株)、(株)ハイレックスコーポレーション、パナソニック エコシステムズ(株)、Hitz日立造船(株)、(株)ヒラカワ、(株)VSN、フードテクノエンジニアリング(株)、(株)福井製作所、福西鑄物(株)、ホソカワミクロン(株)、(株)堀場製作所、(株)前川製作所、(株)松井製作所、マルホ発條工業(株)、三浦工業(株)、三菱ガス化学(株)、三菱重工業(株)、(株)村田製作所、(株)メタルアート、モリ工業(株)、(株)ヤスナ設計工房、八十島プロシード(株)、山崎製パン(株)、(株)ユージン精機、由利ロール(株)、吉野ゴム工業(株)、(株)レクザム

※出展当時の社名となります。

タカラベルモント(株)

人事教育部 川田真由さま

「当社は、様々な診察科目に応じた医療機器、そして理美容業界の設備機器のメーカーです。機械系学生の方に出会いたいと考え、今年度から協賛企業に加わりました。今回、oViceの機能を最大限に活用しようと、企業ごとのテーブルと会議室に分かれ、2人体制で参加しました。ある学生さんから、『2つの業界に事業展開する強みは?』と聞かれ、デザイン・機能・安全性など、双方の考え方により可能性が広がること、また両分野は汎用技術が高いことを例に挙げて説明したところ、強く関心を持ってもらいました。オンライン開催となり、遠方の学生の方にも接することができました。インターンシップもオンライン、対面形式など状況に併せて実施する予定です」

株東研サーモテック

管理本部 総務部 田仁良輔さま

「発表会前に視聴できる紹介動画では、弊社のエンジニアと採用担当の女性社員2人が、【設立110年、創業80年を超える縁の下の力持ちのような存在のある会社】【金属製品を熱処理加工することで自在に鉄を硬くする】などといったキーワードを挙げて、事業を紹介しました。会話形式で進める2人の楽しそうな様子にアットホームな社風も伝わったと思います。動画を見て訪ねてくれたのか、熱処理技術における専門的な質問を次々と投げかけてくれた学生さんがいて盛り上がりました。今後も技術発表会を通して、機械系の学生さんにB to B企業の高い技術力と仕事へのやりがいを訴えていきたいですね」

日本ポリスター(株)

企画室 役員 笠井明英さま

「弊社は、包装機械の開発製造販売メーカーです。国内販売シェアはトップクラスです。包装を必要とされている各業界では知られた存在です。包装は私たちの暮らしを支え、生活を豊かにする縁の下の力持ちのような存在なのですが、学生さんにはほとんど知られてないのが現状です。そこで、昨年から協賛企業に加わりました。セッションでは、包装システムを紹介した動画を見てもらったほか、製品を安定して美しく包むための機械を創意工夫しながら開発することへのやりがいについてもお伝えしました。興味を持った学生さんがいて、後日、工場見学に来てくれることになりました。今後も我々の事業を認識してもらえよう、学生さんに訴えていきたいですね」